

Chip-Mate™

for nano-LC/MS

nano LC/MS をより簡単にできるイオン源

nano-LC-nano-ESI を用いた

Small molecule quantification

Proteomic Analysis

Protein biomarkers / biosimilars

等の分析に最適



k.k. L.E. Technologies

www.lte.co.jp

Chip-Mate™

Chip Base ESI Ion Source



Chip-Mate™ は、nano LC/MS 分析の為に、

新しく設計開発された ESI イオン源です。

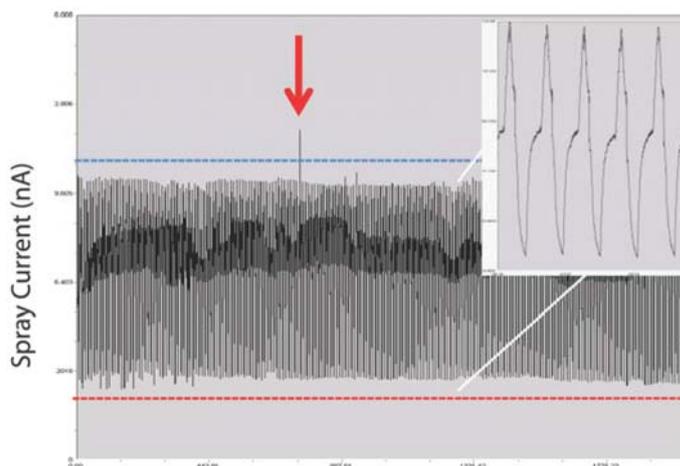
従来より定評のある Chip Base Nozzle を採用することで安定した nano Spray が可能になりました。

今までの nano Spray 用イオン源では、研究室内の空気等と一緒に MS へ送り込んでしまう為、データにノイズも多く含まれていました。

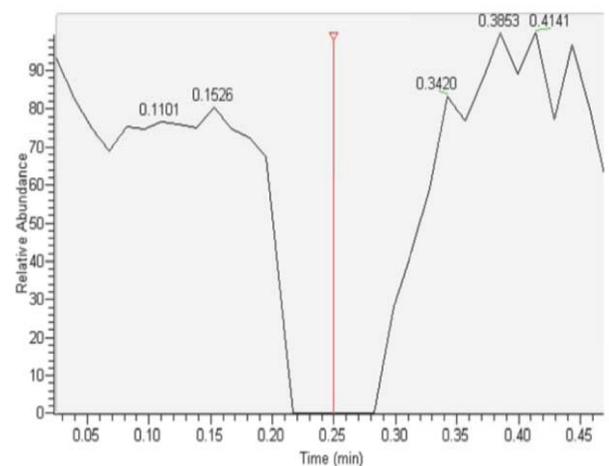
Chip-Mate™ は、イオン源全体を密閉する事で外部からの影響によるコンタミを大幅に防ぐことが出来ます。また、イオン源内部は、ガラス越しに観察する事もでき、安心です。

Spray Sensing 機能

Chip-Mate™ は、Spray Sensing 機能を搭載しているので、ノズルの詰まり等、何らかの原因によるスプレイの停止が起きた場合、自動的に micro ESI-Chip のノズルを新しいノズルに交換し、スプレイを始め、分析を続けることができます。これにより、貴重なサンプルを無駄に消費すること無く、また、分析時間を有効に利用することができます。特に、長時間に渡る nano LC グラジエント分析を行っている場合には、大変有効な機能です。



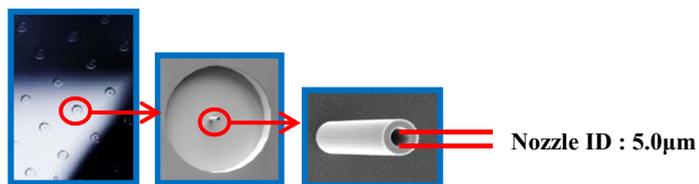
Example of the Spray Sensing over 34 hour run time.



Chip-Mate™ では、長年実績のあるESI-Chip Technology の採用と、新たに IC チップを搭載したChip-Mate™ 専用の micro ESI-Chip を開発しました。

micro ESI-Chip は、従来の プルドキャピラリーによる nano Spray イオン源と比べ、スプレイの安定性が大幅に向上しました

Chip-Mate™ (micro ESI-Chip Nozzle)は、どの nano LC ポンプにも接続することができ、最大 600 nL/min までの流速に対応することができます。また、従来の nano ESI イオン源の様な、ビデオモニターでスプレイ状態を確認しながらノズルの位置合わせを行う必要が無く、誰にでも簡単に nano LC/MS分析ができます。



Micro ESI-Chip は、簡単にセットする事ができます。

セットされた ESI-Chip は、メモリーカードに記憶されている、ノズルの使用状況を自動的に読み取り、常に新しいノズルを使用する事が出来ます。

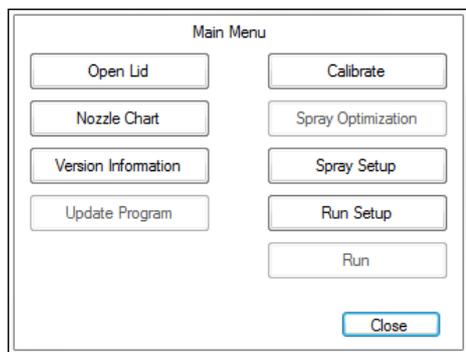
Spray Sensing 機能が作動すると、左図の様に自動的に新しいノズルに変わり、サンプルスプレイを続けることができます。

従来のプルドキャピラリーを用いた nano Sprayer と比べ、万が一の時にも再度、新しいサンプルと時間を使い、MS分析を繰り返す必要がありません。

ノズルの交換は、0.08分(約5秒)程度で自動的に行われスプレイが再開されます。

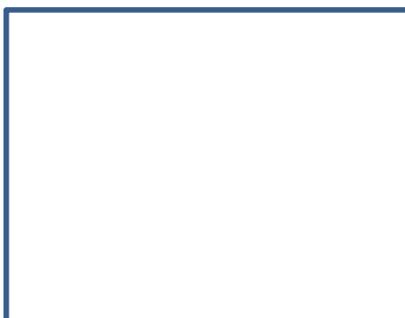
Spray Sensing 機能が作動した場合でも、MSへのスプレイ再開後のデータと合わせて、殆どのデータは失われることなく得ることができます。Spray Sensing 機能で、損失は最小限で済みます。





Chip-MateR の操作画面は全てタッチパネルで行い、誰にでも簡単に操作する事が可能。

従来のnano Spray と比べ、Chip-Mate のSpray は



高い信頼性と、安定したスプレー

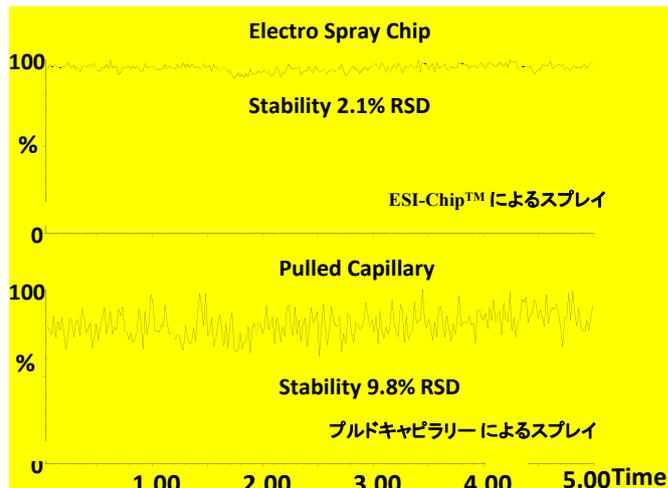
Chip-Mate™ は、Chip base Nozzle 技術を採用した nano LC/MS 専用の ESI イオン源です。

従来の nano Spray イオン源と比べ、スプレーの安定性に優れ、また、イオン源をほぼ密閉系にする事で、研究室内のコンタミからも防ぐことができます。

また、TriVersa™ NanoMate で定評のある Spray Sensing 機能も標準装備されていますので、万が一の場合でも安心です。

Chip-Mate™ は、どの nano LC System でも接続することができます。

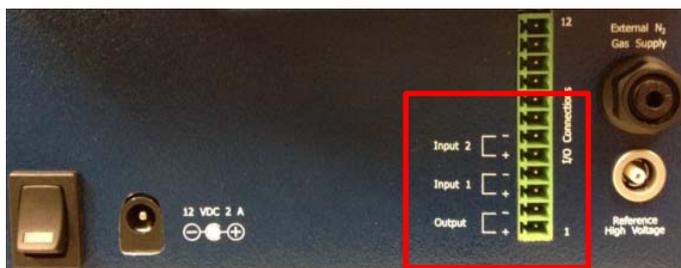
また、一般的な nano ESI イオン源と異なり、ビデオモニターを使いサンプルのスプレー状態を確認しながら、ノズルの位置合わせ等を行うことなく、誰にでも簡単にナノスプレーを行うことができます。



TIC from the infusion of a 100 nM cytochrome c Solution in 50% methanol / 50% water with 0.1 % acetic acid



Chip-Mate[®] は、簡単にLC/MS へ取り付けることが出来ます。



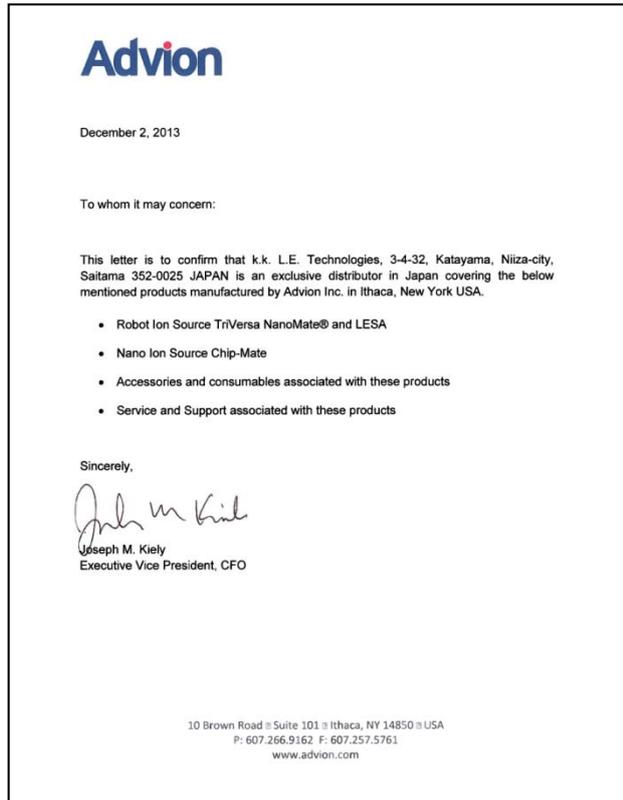
外部接続端子

Chip-Mate[®] には、入力探知が2チャンネル、出力端子1チャンネルがあります。

Nano LC からのインジェクション信号を受け、MSへのスプレーを始めることができます。

Advion Inc.

Exclusive Distributor in Japan



お客様各位へ

株式会社エル・イー・テクノロジーズは、米国 Advion Inc. で製造された下記の製品についての、日本における唯一の販売代理店であることを証明します。

- ・ ロボットイオン源 TriVersa NanoMate 及びLESA
- ・ ナノ・イオン源 Chip-Mate
- ・ これ等に関するアクセサリ及び消耗品
- ・ 上記製品に関するアフターサービス

Joseph M. Kiely
Executive Vice President, CFO



N2 ガス:60psi

仕様

※価格についてはお問い合わせください。
※上記製品仕様及びカタログ内は予告無く変更される場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

Advion Inc. 総輸入販売代理店
株式会社エル・イー・テクノロジーズ

本社: 〒352-0025
埼玉県新座市片山3丁目4-32
TEL 048-478-2540 FAX 048-478-2540
<http://www.let.co.jp>

製造元: Advion Inc.
10 Brown Road Ithaca, NY 14850 : USA
TEL : +1- 607 - 266 - 0665
<http://www.advion.com>

取扱販売店